

事業所名

五つの輪ながおか教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

4月

1日

法人（事業所）理念		子どもたち一人一人の個性、特性を理解分析し、輝ける未来の為に確かな療育支援をすることで、自立して生活していける人間形成を養っていく						
支援方針		「一人でも生きていける力」をつけることを大きな目標とし、その土台づくりとして「生活スキル」「社会スキル」「働くスキル」を身に付けられるよう支援していきます。また、子どもたちにとっての第3の居場所となるような環境を作りながら、苦手なことや課題にもチャレンジできるような支援も目指します。						
営業時間		10時	0分	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活スキルの向上を目標とした「掃除」「クッキング」「買い物」などのプログラムを取り入れています。 ・ 生活リズムや生活習慣の形成と自己管理能力の獲得を目標とした「スケジュール管理」「整理整頓」「気温に応じた服装の準備」などのプログラムを取り入れています。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姿勢と運動・動作の基本技能の獲得を目標とした「身体を動かした遊び」「ビジョントレーニング」などのプログラムの実施や公園での外遊びをしています。 ・ 感覚を総合的に活用し周囲の状況についての把握と状況に応じた行動を身に付けることを目標とした「制作」「科学実験」などのプログラムを取り入れています。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知の発達と行動の習得を目標とした「制作」「科学実験」などのプログラムの実施や適切な「アナログゲーム」の提供や遊びの中での支援をしています。 ・ 空間・時間、数等の概念形成の習得を目標とした、「タイムスケジュールの掲示」「文字や写真、絵であらわしたプログラム内容の明示」などの環境構成をしています。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーションの基礎的能力の向上や言語の形成や活用を目標とした「集団で行うアナログゲーム」「場面に応じた会話のロールプレイ」などのプログラムを取り入れています。 ・ 状況に応じたコミュニケーションの向上を目指し、自由時間の遊びでは子ども同士の関りを見守ると共に必要であれば職員がモデリングをして支援をしています。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他者との関り（人間関係）の形成や仲間づくりと集団への参加を目標とし、プログラムではグルーピングで行ったり、季節に応じたイベントなどで楽しみながらかかわる機会を設けています。 ・ 自己の理解と行動の調整の習得を目標とした「気持ちの種類の理解」「気持ちの切り替え方法」「アンガーマネジメント」「アサーショントレーニング」などをプログラムに取り入れています。 						
家族支援		写真付きの電子連絡帳にてご利用日のお子様様子を共有しています。また送迎時にもご様子や課題についてなど保護者様と連携をとっています。必要であれば面談を行い、じっくりお話しする時間も設けています。		移行支援		ご本人と保護者様と移行先に向けた目標など相談します。移行支援シートなどを利用し、移行先との情報共有・連携を図っています。		
地域支援・地域連携		施設のある地域で行われている講演会の紹介やご本人や保護者様のニーズに合わせた施設の紹介などを行っています。学校や相談支援事業所、行政などとの情報共有や連携を行っています。		職員の質の向上		月一回ほど講師を招いての研修を行っており、事例検討も行っています。指導員ミーティングで療育内容の質の向上を目指した情報交換もしています。教室内では適宜ミーティングを行いそれぞれの子どもの療育方法の相談や共有をしています。		
主な行事等		4月：お花見・自己紹介ゲーム 夏休み：お出かけ・夏祭り（保護者参加型） 10月：ハロウィンパーティー 12月：クリスマスパーティー・大掃除 1月：もちつき 2月：節分あそび 3月：公園などのお出かけ 各月季節に合った壁面づくりを制作として行っています。						